

広島工業大学の福田先生にオンラインで講義をしていただきました

令和4年11月22日（火）に建築・電気科2年生の建築コースが、広島工業大学 工学部 建築工学科 教授の福田由美子先生に「住民・ユーザー参加型の住空間創造」のテーマでオンライン講義をしていただきました。

講義では、京都のコーポラティブ住宅の事例から、「マンションづくり」と「まちづくり」の視点からお話をいただきました。建築は、単に建物をつくるだけというイメージでしたが、コーポラティブ住宅のように、その住民が、自分自身の理想の間取りで部屋を設計でき、また、マンション内の環境や決まりも自分たちで決めていくような、建築物もある事を知ることができました。

講義の最後に、「魅力的な街は住人がつくる」とおっしゃっていました。マンションを建てる段階で、住民が参加することは、単にものづくりという視点だけでなく、人や社会をもつくっていく事が可能だということを感じることができました。

福田先生、ご多用のところ誠にありがとうございました。

このオンライン講義は生徒にさまざまな進路選択肢を提供することと、高校での学びを変化させる事を目的として、広島工業大学のご協力で今年から実施しています。また、共同研究や大学見学等にもご協力をいただいております。これらの教育活動をとおして、4年生大学の工学部を希望する生徒も増えています。将来、工学部で学んだ皆さんも、「地域産業を担う技術者」として、島根で活躍してくれると嬉しいです。

